



# 日本聖公会東京教区 聖アンデレ教会

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸 牧師 司祭 ステパノ 卓志雄  
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18  
電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250  
E-mail:st-andrew.tko@nssk.org HP:www.st-andrew-tokyo.com

## 復活節第6主日 (白) 2026年5月10日

### 礼拝案内

† 午前7時30分 聖餐式  
(午前7時25分 礼拝奉仕者の祈りの集い)  
司式：司祭 卓志雄  
説教：主教 武藤謙一 (代読)  
聖歌 326 346 191

† 午前9時15分  
こどもとともにささげる礼拝  
司式・お話：こども礼拝スタッフ  
聖歌 326 346 191

† 午前10時30分 聖餐式  
(午前10時10分 礼拝奉仕者祈りの集い)  
司式：主教 武藤謙一

### 入堂聖歌 326

参入 1頁(162頁)  
清めの祈り 1頁(162頁)  
キリエ 3頁(163頁)  
大栄光の歌 4頁(164頁)  
特祷 (復活節第6主日)

### み言葉

第一朗読 使徒言行録 17章22-31節  
詩編 第66編7-19節  
第二朗読 ペトロの手紙 一 3章13-22節

### 福音書前聖歌 247

福音書 ヨハネによる福音書 14章15-21節  
説教：主教 武藤謙一  
ニケヤ信経 9頁(166頁)  
代祷 (週報2面) 12頁(168頁)  
懺悔 13頁(170頁)

### 聖餐

平和の挨拶 15頁(171頁)  
奉献聖歌 346  
奉献  
感謝聖別(II) 20頁(176頁)  
陪餐 24頁(180頁)  
陪餐聖歌 264  
感謝 28頁(182頁)  
祝福 28頁(183頁)  
派遣  
退堂聖歌 191

† 午後5時 夕の礼拝  
司式：信徒奉事者 聖歌 383  
詩 34 シラ 43:1-12, 27-33 ヤコ 1:2-8, 16-18

### 礼拝参加にあたって

※礼拝は教会ホームページより動画で配信されています。  
(映像に映りたくない方は、その旨お伝えください。)  
※手洗い場や消毒液をご活用ください。マスクの着用をおすすめしますが、状況・体調等に応じて各自ご判断ください。  
※聖卓のろうそくの点灯中、礼拝前後(10分程度)は黙想の時間です。聖堂内で静粛に、会話や挨拶もお控えください。  
※礼拝中の席の移動はお控えください。平和の挨拶もそれぞれの席からいたします。  
※献金・信施は、礼拝中にまわってくる献金袋に、または受付台付近の献金箱におささげください。  
※聖餐式での陪餐の際、案内に従って中央通路を左右2列で聖卓に進みます。洗礼を受け、陪餐の許しのある方は、口または手のひらで分餐奉仕者からパン、またはぶどう酒に浸したパンを受けます。また祝福を希望される方も同様に進みます。  
※聖公会以外の教会で洗礼を受けて、聖餐に与っている方の陪餐(聖体拝領)を許可し歓迎します。  
※陪餐後は、席に最も近い通路部分を通って席に戻ります。  
※聖堂内での移動が難しい方、配信に映りたくない方は、分餐奉仕者がお席あるいは聖堂後方まで参りますので、遠慮なくお知らせください。  
※体調や気分の不調のときは、また何かわからないことなどありましたら、遠慮なく受付案内の係までお声かけください。

## 本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう  
※ ( ) 内の斜体は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会

(ステパノ 卓志雄司祭、トマス日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、

教会に関わる諸団体

[東京教区(フランシスコ・ザビエル高橋宏幸主教)]

東京諸聖徒教会、

外濠教会グループ(協議会、牧師協議会)

[東日本宣教協働区

(北海道・東北・北関東・東京教区)]

下館聖公会 創立記念日 5月15日(1904年)

小山祈りの家 開所記念日 5月15日(2004年)

[日本聖公会(首座主教 ダビデ 上原榮正 主教)]

京都教区の全ての働き

産業と産物のため

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)]

ビル・ザイト 聖ペテロ教会

[全世界の聖公会]

パキスタン(合同)教会

[日本キリスト教協議会(NCC)の働き]

日本YWCA

を強めて、み子のみ業を行わせてください。

すべての聖職と信徒、ことに私たちの主教

フランシスコ・ザビエル

を導き、み名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに

一致させ日々主の栄光をこの世に現す者とならせてください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに、

ウクライナや中東、またイランに対するアメリカとイスラエルの攻撃によって混乱のただなかにある地域の人びと、ことにそれらの指導的立場の人びとに知恵を与えて正義と平和の道に導いてください。互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と隣り人、ことに、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖アンデレ教会に連なるすべての人びと、ボーイスカウト東京港第14団、ガールスカウト東京都第138団、入信を希望している人びと、洗礼、堅信、初陪餐、結婚の準備をしている人びと、さまざまな理由によって教会から離れている人びと、この地域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと、5月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、ことに、教区こどもたちの活動(東京教区SSネットワーク)、教区中高生世代活動(教区中高生世代キャンプ準備会)、アジアエキュメニカル週間(日本キリスト教協議会(NCC))、カルト問題キリスト教連絡会(カルト問題キリスト教連絡会(日本基督教団内))、マイノリティー宣教センター(マイノリティー宣教センター)

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病気の人の、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに感染症の収束のため

[病床にある人・自宅療養中の人・別紙参照]

世界各地の震災の被災者

世界各地の自然災害の被害のため困難な状況に

ある人びと、  
住む場所を追われた人びと、  
自由を奪われ拘束されている人びと、  
戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びと  
を顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、  
主の救いの喜びに導いてください  
会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、それぞれが  
覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人  
を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてくだ  
さい。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えら  
れた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、  
わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国  
の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト  
によってお願いいたします アーメン

<お知らせ>

- ◇ 今年度、毎月（6月を除く）第2主日10時半の  
聖餐式は、武藤謙一主教が、司式・説教をしてく  
ださいます。感謝いたします。  
卓司祭は聖ミカエル教会で司式・説教をされます。
- ◇ 昇天日から聖霊降臨日にかけて行われる世界的な  
祈りの運動『Thy Kingdom come（み国がきます  
ように）』の「祈りのしおり」が届きました。受付  
にてどうぞお取りください  
詳細は <https://www.thykingdomcome.global/>  
からご覧になれます。

◇ いよいよ今週です！！

### チャリティー落語会 アンデレ寄席

2026年5月16日（土）17時～

聖アンデレ教会聖堂にて

出演：金原亭馬生・金原亭馬好・金原亭馬吉

晴留家志んぶ（大畑主教）大谷友右衛門

お申込みは、各出演者、

またはメールにて

（右のQRコードを  
ご利用ください。）



前売り券：¥2,500 当日券：¥3,000

- ◇ 5月31日（日）15時より、城南教会Gの懇親会  
（教役者歓迎会）が聖パウロ教会にて開催されま  
す。ご参加いただける方は、受付の申込書にお名  
前をご記入ください。

- ◇ 【聖書を学ぶ会】毎月第1水曜日13時30分よ  
り、「聖書を学ぶ会」を開催しています。来月は  
6月3日（水）午後1時半からです。現在、土井  
かおる著『よくわかるキリスト教』（PHP研究  
所、2004年）をテキストとして用い、聖書、キ  
リスト教の歴史、教理、ならびに現代における課  
題について学びを深めています。多くの方の参加  
を歓迎し、この学びの 때가、より豊かなものとし  
て与えられることを願っています。

- ◇ ご家族・少人数での記念式や礼拝参加、牧会訪問、  
自宅や病床での陪餐を希望される方は、教会まで  
ご連絡をください。

- ◇ 聖アンデレ教会広報のYouTubeチャンネル  
「今、福音に聴く」では、マタイによる福音書の  
最終回を配信しています。メッセージは、当教会  
の卓志雄司祭です。次回、ヨハネによる福音書ま  
で、どうぞ今しばらくお待ちください。ご視聴は  
[tps://www.youtube.com/watch?v=ehwlo2BnVz0](https://www.youtube.com/watch?v=ehwlo2BnVz0)  
又は左のQRコードからお願いいたします。

### ◇ チャリティーコンサート 第23回教会にJAZZが来た！

2026年7月11日（土）17時～

聖アンデレ教会聖堂にて

詳細はチラシをご覧ください。

#### 「聖書朗読（旧約聖書、使徒書）」を 分担しませんか

み言葉を皆さんの前で声を出して読むことは、素晴  
らしい恵みです。ご自分の受洗や堅信の記念日、誕生日、  
結婚記念日、ご家族の逝去記念日などを迎える  
主日に是非ご奉仕ください。ご希望の方は、聖堂受  
付付近の表にお名前をご記入ください。



広報チャンネル



インスタグラム



ホームページ



Facebook

聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情報を配  
信中です。また、フェイスブックページから折々の教  
会の様子やお知らせをお伝えしています。上のQRコ  
ードからご覧ください。

## 本日・今週の予定

5月10日(日) 復活節第6主日(A年)

7時半 聖餐式 卓志雄司祭  
9時15分 こどもとともにささげる礼拝  
10時半 聖餐式 武藤謙一主教  
17時 夕の礼拝

・礼拝後 愛餐会

11日(月) 7時半礼拝 卓志雄司祭

使 16:11-15 詩 149:1-5 ヨハ 15:26-16:4

・10時半 入門講座  
・16時 資金運用キックオフミーティング  
・18時 合同礼拝準備会

12日(火) 7時半礼拝 卓志雄司祭

使 16:22-34 詩 138 ヨハ 16:5-11

卓司祭在室(終日)

13日(水)

使 17:15,22-18:1 詩 148:1-2,11-14 ヨハ 16:12-15

・10時 洗礼の学び

14日(木) 昇天日 7時半礼拝 卓志雄司祭

使 1:1-11 詩 47 エフェ 1:15-23 ルカ 24:44-53

・10時半 埋葬式(青山墓地)

15日(金) 7時半礼拝 卓志雄司祭

使 18:9-18 詩 47:1-6 ヨハ 16:20-23

16日(土) 7時半礼拝 卓志雄司祭

使 18:22-28 詩 47:1-2,7-9 ヨハ 16:23-28

・10時半 / 14時半 洗礼の学び  
・17時 アンデレ寄席

17日(日) 復活節第7(昇天後)主日

7時半 聖餐式 卓志雄司祭  
9時15分 こどもとともにささげる礼拝  
10時半 聖餐式 卓志雄司祭

使 1:6-14 詩 68:1-10,33-36

Iペト 4:12-14,5:6-11 ヨハ 17:1-11

聖歌 189, 409, 415, 239, 187

17時 夕の礼拝 聖歌 458

詩 19,46 エゼ 3:16-27 ヘブ 12:18-29

・礼拝後 愛餐会  
・13時半 教会委員会

## 今週のメッセージ

復活節も残り少なくなり、今週木曜日には主イエスさまの昇天を、その10日後には聖霊降臨日を迎えようとしています。

今日の福音書を読んでいると、十字架にかけられる前夜、イエスさまが心から弟子たちのことを慈しみ、ご自身がなくなった後のことまで配慮されていることが分かります。イエスさまは父なる神にお願いして、もうひとりの弁護者を遣わして、永遠に弟子たちとともにいてくださるようにしてくださるのです。この弁護者は「真理の霊」である聖霊です。それだけではありません。「もうひとりの弁護者」と言われていますから、「真理の霊」の他にもうひとりいることになります。もちろんそれはイエスさまご自身です。ヨハネの手紙I 2章1節に「私たちに御父のもとに弁護者、正しい方、イエス・キリストがおられます」と記されているとおりです。

イエスさまがこのように弟子たちのために願うのは、イエスさまがいなくなった後も、弟子たちがイエスさまから離れずに、イエスさまとつながってほしいからです。イエスさまが父なる神と一つであるように、彼らもまた一つになることを願っているからです。「かの日には、私が父の内におり、あなたがたが私の内におり、私があなたがたの内におることが、あなたがたに分かる」(14章20節)とあるように、父と子との交わりの内に、弟子たちが生きるためなのです。それだけではありません。弟子たちをこの世へと遣わすためでもあります。

復活のイエスさまが弟子たちに現れた時、弟子たちに息を吹きかけて言われます。「聖霊を受けなさい。誰の罪でもあなたがたが赦せば、その罪は赦される。誰の罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る」(20章22・23節)と。

復活のイエスさまと聖霊という弁護者に挟まれて生かされ、用いられていることを覚え、「私があなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい」という新しい戒めを生きる想いを新たにしたいものです。

(主教 武藤謙一)